

令和 6 年 3 月 2 5 日開催分

津久見市教育委員会会議録

1 日時会場 開 会 令和 6 年 3 月 25 日 (月) 14 時 00 分
閉 会 同上 15 時 03 分

会 場 教育委員会 2 階会議室

2 出席状況 委 員 出席者 教育長 後 藤 榮 一
職務代理 深 井 辰 海
委 員 佐 藤 裕 子
委 員 田 島 岳 自
委 員 甲 斐 みどり

事務局 学校教育課長 橋 本 修 二
管理課長 宗 篤 史
生涯学習課長 川 野 明 寿

欠席者 なし

傍聴者 0 名

3 議題の概要

(2)議 案

議案第 30 号 津久見市学校運営協議会規則の一部改正について

議案第 31 号 津久見市立学校管理規則の一部改正について

議案第 32 号 津久見市奨学資金に関する条例施行規則の一部改正について

(3) 報 告

- ① 2、3月の行事報告について
- ② 市議会第1回定例会一般質問答弁について
- ③ 3、4月の主な行事予定について

(4) その他

- ① 次回の委員会開催日程について

(5) 閉会

4 会議の内容

(教育長の開会宣言)

(署名委員の選任)

本会議の会議録署名委員を佐藤委員に依頼する。

(会議の概要説明)

管理課長から、本日の会議の概要について説明あり。

(2) 議 案

議案第30号 津久見市学校運営協議会規則の一部改正について

学校教育課長が議案第30号について説明する。

学校運営協議会の委員は、保護者や地域住民の代表者等で組織されており、その人数は10人以内と規定されているところであるが、第一中学校と第二中学校が統合して開校する「津久見中学校」は、ほぼ市内全域が通学対象区域となることから、より多くの地域住民の意見を取り入れて学校運営に反映させるため人数を「10人以内」から「15人以内」に変更するもの。

(深井委員質問)

現在の第一中学校と第二中学校の協議会委員を合計すると何人になるのか。

(後藤教育長回答)

第一中学校が7人、第二中学校が8人、合計15人。

10 人のままだと、人選が難しいため増やしたい。

その他、意見、質疑等はなく、議案第 30 号については、原案のとおり承認される。

議案第 31 号 津久見市立学校管理規則の一部改正について

学校教育課長が議案第 31 号について説明する。

- ①令和 6 年度からの 2 学期制移行に伴い、前期と後期の区切りに秋休みを設定する必要があるため、休業日に秋季休業日を設定するもの。
- ②大分県の定年引き上げに伴い、学校事務職員に「専門幹」の職が設置される予定であることから、津久見市においても同様に職名を統一する必要があるため、事務職員の職名「主幹、副主幹、主査、主任及び主事」に「専門幹」を加えるもの。
- ③学校統合に伴い、学校支援センターの連携校である「第一中学校」と「第二中学校」を「津久見中学校」に変更するもの。

特に、意見、質疑等はなく、議案第 31 号については、原案のとおり承認される。

議案第 32 号 津久見市奨学資金に関する条例施行規則の一部改正について

管理課長が議案第 32 号について説明する。

奨学生選考委員会の委員に「第一中学校長」及び「第二中学校長」を任命しているが、統合に伴い、両校が廃校となることから、「津久見中学校長」を任命する必要があることから一部改正するもの。

特に、意見、質疑等はなく、議案第 32 号については、原案のとおり承認される。

(3) 報 告

① 2 月、3 月の行事報告について

2月29日	木	・第4期津久見市地域福祉計画 第3回策定委員会 ・保戸島中学校卒業証書授与式（来賓、地域の関係者 約30名臨場） ・津久見シュラン認定者表彰（五つ星 7名、四つ星 18名、三つ星 56名）
3月1日	金	・保戸島中学校卒業証書授与式 ・第一中学校卒業証書授与式 ・津久見高校卒業証書授与式
3月2日	土	・第二中学校卒業証書授与式 ・公民館まつり（展示、教室紹介、昼食・販売）
3月3日	日	・公民館まつり（舞台発表、展示、教室紹介、昼食・販売）
3月4日	月	・令和5年度第12回教頭会議
3月5日	火	・市議会第1回定例会一般質問 高野幹也議員「将来の小学校統合は」 丸木一哉議員「老朽化した校舎等の改修・改築は」
3月6日	水	・市議会第1回定例会一般質問
3月7日	木	・第1回定例会社会文教建設常任委員会 ・就学児情報交換会 ・体育主任会議
3月8日	金	・市議会第1回定例会予算委員会
3月12日	火	・津久見中学校 第1回生徒総会（午前 議案審議 → 午後 総会 小6 オブ参加）※総会后小学生から中学校の先輩へ質問タイム ・第3回学力向上推進PT会議
3月13日	水	・第158回中学校統合推進会議（最終回） ・令和5年度総合教育会議 ・令和6年度津久見市奨学生及び令和5年度入学準備金貸付対象者選考委員会
3月14日	木	・令和5年度津久見市地球温暖化対策実行計画 第1回EC02リーダー会議 ・令和5年度第2回津久見市学力向上会議
3月15日	金	・津久見市防災会議
3月18日	月	・令和5年度第2回社会教育委員会
3月19日	火	・市議会第1回定例会閉会 ・臨時校長会議
3月20日	水	春分の日
3月21日	木	・第3回文化財保存活用地域計画作成協議会
3月22日	金	・小学校卒業証書授与式
3月23日	土	・第21回九州中学校選抜軟式野球大会（佐賀市 さがみどりの森球場） ～24日（日） 津久見市立津久見中学校合同チーム 参加者 監督等3名 選手25名
3月24日	日	・山桜まつり
3月25日	月	・教育委員会定例会

② 市議会第1回定例会一般質問教育委員会関連答弁について

教育関連質問として、高野幹也議員から「将来の小学校統合について」、丸木一哉議員から「学校施設の整備について」それぞれ質問あり。

会議次第資料に基づき、各担当課長から答弁内容について説明する。

「将来の小学校統合について」

(深井委員質問)

現在、津久見小学校で導入されている教科担任制については、学力向上に大きく役立っていると感じているが、今後児童の数が減っていくと制度を維持していくのが難しくなる。小学校を統合してでも学力を維持するのか、あるいは小規模になっても地域の学校を維持していくのか、十分に検討してもらいたい。

(橋本学校教育課長回答)

令和6年度から、千怒小学校でも加配の先生の配置があったため、5、6年生で教科担任制を導入する予定となっている。

津久見小学校は、1学年2学級の学年が存在するため、3年生以上の学年で教科担任制が可能となっているが、令和9年度あたりで全学年1学級になることが予想されている。

その時に教科担任制の維持が可能かどうかは不透明であるし、全体の先生の数が決められている中で、無理に教科担任制を維持しようとするれば、先生の負担が大きくなり、教科担任制がマイナスに働く可能性もあるため、慎重な判断が必要となる。

(後藤教育長回答補足)

全学年1学級の学校であっても、加配の先生が配置されれば、教科担任制は可能であるし、実際に学力が向上した学校の事例もある。

ただし、近年加配の先生が配置されにくい状況になっているため、国・県の動向も見ながら一番いい形を考えていきたい。

(田島委員質問)

加配の先生が配置される基準があるのか。児童数や学力が基準となるものなのか。

(橋本学校教育課長回答)

加配にもいくつかの種類があるため、合致するものがあるかどうか、または各学校の取り組み等が判断基準になるが、お願いすれば必ず配置されるものでもなく、希望する学校が多ければ競争となっている状況である。

「学校施設の整備について」

(田島委員意見)

来年度、千怒小学校校舎改修関連の予算が付いたと聞き、うれしく思う。特に、現在の校舎ではトイレが狭く、様式化されていない箇所が多いため、早く子どもたちが過ごしやすい環境になるよう願っている。

(後藤教育長回答補足)

トイレの問題については、P T A役員から直接話を伺い、大変心苦しく感じていた。今後は速やかに事業の手続きを進め、より良い環境整備に向けて努力していく。

その他、意見質疑等なし。

③3月、4月の主な行事予定について

教育長が、資料記載の各行事名を読み上げ、補足説明を加え報告する。

その他、意見質疑等なし。 以上、報告する。

(4)その他

① 次回の委員会開催日程について

次回の定例委員会は、令和6年4月25日(木)午後2時00分から教育委員会2

階会議室で開催することに決定する。

(教育長の閉会宣言)

以上が本委員会の主な内容となりますので、ご報告いたします。

会議録作成者 管理課 幸 泰史

[会議録署名]

上記に記録した会議の顛末は、真正であることを確認する。

教 育 長

後藤 栄一

署名委員

佐藤 裕子